

第13回 全国私立大学 附属・併設 中学校・高等学校 教育研究集会

I 日時

2008年11月14日(金) 10時30分～19時00分
11月15日(土) 10時30分～15時00分

II 場所

甲南高等学校・中学校 [URL <http://www.konan.ed.jp/>]
〒659-0096 兵庫県芦屋市山手町31-3 (TEL: 0797-31-0551 FAX: 0797-31-7458)

テーマ

教育の不易と流行

～ 多様化する社会における一貫教育の役割 ～

教育界は「改革」の嵐の真っ只中にあります。詰め込み教育を批判した新学力観が提唱され週5日制が始まる一方、学力低下論とゆとり教育批判が高まりました。最近では全国学力調査や教育基本法改正が行われました。行政によるこの長い一連の「改革」はどこにたどりつくのでしょうか。

本研究集会では、激しく変化し多様化する現代社会において、時代の要請に基づき私学一貫教育が提供すべきもの、時代が変わっても堅持すべきものは何かを深く考え、意見交換をしたいと願っております。

基調講演では内田樹先生に「教育は変わるべきなのか？」というタイトルでお話をいただき、パネルディスカッションでは、「授業づくりを中心とした学校づくり」の可能性について議論をしていきます。

公開授業でふだんの甲南高・中の授業をご覧いただくとともに、6つの分野の新しい教育実践、少子化により重要性を増す「広報戦略」、さらに行政から要請されている「学校評価」の8分科会を設定しました。

基調講演

11/14(金)15:00～16:10 講堂

「教育は変わるべきなのか？」

神戸女学院大学 教授 内田 樹 氏

パネルディスカッション

11/15(土)13:00～14:30 講堂

「授業&学校づくりの私学的可能性

—新しい挑戦とその哲学—

パネリスト 梅本 裕 氏 (京都橘学園 理事長)
上條 晴夫 氏 (東北福祉大学 准教授)
鬼沢 真之 氏 (自由の森学園高等学校 学校長)

*タイムテーブル

11月14日(金)		
10:00~	受付	会場
10:30~11:20	公開授業 [国語・社会・数学・理科・英語・芸術・体育・OBワークショップ]	普通教室他
11:30~12:10	教科別 情報交換会	
12:10~13:10	昼食 施設見学(本館2F) 《実施連盟 総会》	総会:GF大会議室
13:10~14:30	分科会 ①キャリア教育 ②高大連携・接続教育の現状と今後 ③クラブ間国際交流 ④併設校における魅力的な広報戦略とは	特別教室他
14:30~14:50	休憩(移動)	休憩室 他
14:50~16:10	開会行事 および 基調講演 神戸女学院大学 教授 内田 樹 氏 「教育は変わるべきなのか？」	講堂
16:10~16:30	休憩	
16:30~17:15	生徒発表: 甲南高等学校・中学校の生徒による発表 「自学自修」「特別実験」「E-Study」	講堂
17:15~17:30	諸連絡、その後 移動	
17:30~19:00	懇親会(希望者参加)、震災復興プレゼンテーション	食堂

11月15日(土)		
10:00~	受付	会場
10:30~11:50	分科会 ⑤中学・高校におけるeラーニングの効果的な活用 ⑥自治会活動の活性化のために ⑦私立学校におけるカウンセリングの現状と展望 ⑧学校評価	特別教室他
11:50~13:00	昼食(移動)	休憩室 他
13:00~14:30	パネルディスカッション 「授業&学校づくりの私学的可能性 —新しい挑戦とその哲学—」 パネリスト 梅本 裕 氏(京都橘学園 理事長) 上條 晴夫 氏(東北福祉大学 准教授) 鬼沢 真之 氏(自由の森学園高等学校 学校長)	講堂
14:30~15:00	閉会行事	講堂
15:00	解散	

公開授業・教科別情報交換会 11/14(金) 10:30~11:20 ・ 11:30~12:10

教科	担当者	学年	授業内容	公開授業会場	情報交換会 教室・内容
国語	塩見 恵介	高一	近現代の俳句鑑賞（もしくは句会）	高二E教室 (南館2F)	高二E教室（南館2F） ①本時（本校国語）の授業 ②韻文の指導 ③意見交換
社会	南里 章二	高二	サハラ砂漠をめぐる交易の歴史	特別教室3 (北館3F)	特別教室3（北館3F） ①本時の授業 ②現地踏査に基づく教材 ③意見交換
数学	村上 仙瑞	中2	1次関数の応用 公共料金の料金表 を1次関数のグラフで表す	中2b教室 (西館2F)	中2b教室（西館2F） ①本時の授業 ②カリキュラム ③意見交換
理科	品川 信雄	高二	コロイド実験 コロイド溶液の諸性質の実験を交え ての解説	化学講義室 (北館2F)	化学実験室（北館2F） ①本時の授業 ②甲南でのカリキュラム ③意見交換（一貫カリキュ ラムの工夫 など）
英語	池田 英樹	高二	Voyager English Course II (検定教科書) を使用した英語IIの半数分割授業 Lesson 8 "Language in Danger" の本文 理解	高二C教室 (南館2F)	LL教室（東館2F） ①本時の授業 ②中2英語 (Native と の Team Teaching 等につ いての実践報告) ③英語科での取り組み、 カリキュラム紹介 ④意見交換
英語	モリソン	中1	Familyについて ・家族について自己表現させる授業 ・1クラスを半分に分けて、 Native Speaker による Listening/Speaking 中心の授業	中2d教室 (西館2F)	
	ウィットニー	中1		中2e教室 (西館2F)	
芸術書道	中谷 幸弘	中3	「書写」から「書道」へ ・様々な用筆法・線質 ・創意工夫により表情のある文字を書く	書道教室 (東館4F)	アートサロン（講堂） ①本時の授業 ②カリキュラム ③意見交換
体育	西野 史章	中2	バスケットボールの基礎技術	体育館	中2c教室（西館2F） ①本時の授業 ②カリキュラム紹介 ③意見交換
OB ワー クシ ョッ プ	銭高 久善 (建設会社勤務)	中3	①仕事についての説明と仕事と生き方な どについての話 ②生徒からの質問とそれに対する回答 ③フリートーク	視聴覚教室 (東館1F)	中2a教室（西館2F） ①情報活用教育（キャリア リサーチ）のカリキュラム とOBワークショップの位 置付け ②OB講師から ③生徒の反応
	山下 英久 (弁護士)	中3	①仕事についての説明と仕事と生き方な どについての話 ②生徒からの質問とそれに対する答え ③フリートーク	中2a教室 (西館2F)	

分科会 1 11/14(金) 13:10~14:30

分科会名	会場
キャリア教育	特別教室3 (北館3F)
高大連携・接続教育	大教室 (北館1F)
クラブ間国際交流	視聴覚教室 (東館1F)
広報戦略	学習センター (西館GF)

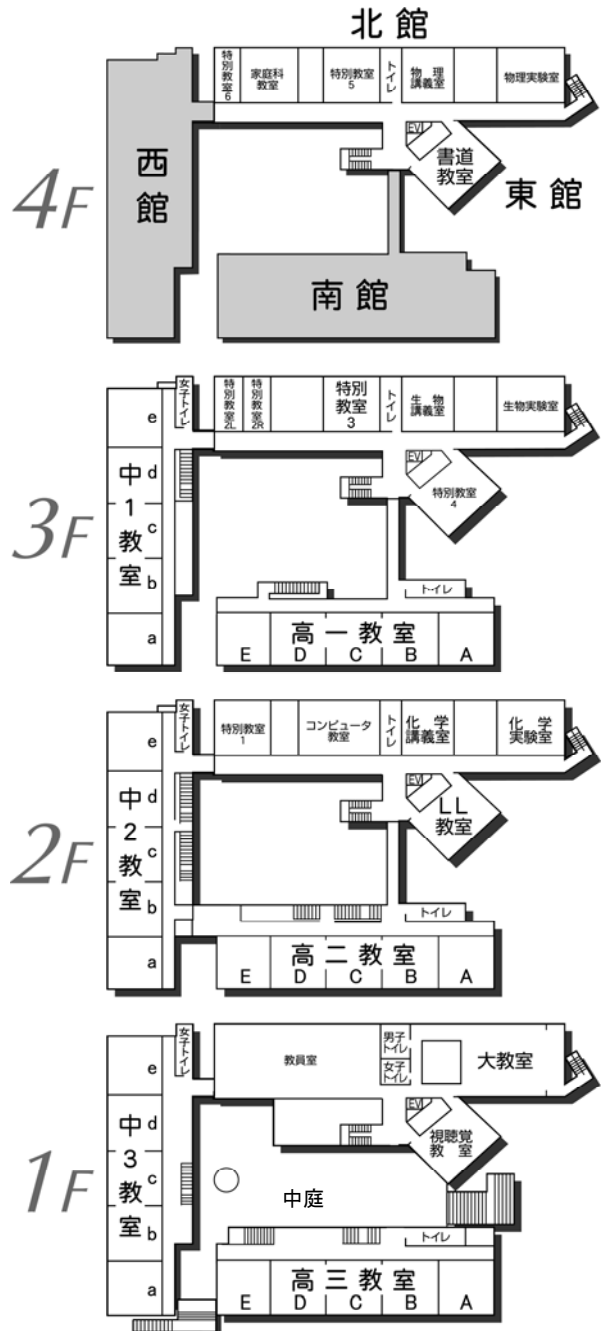
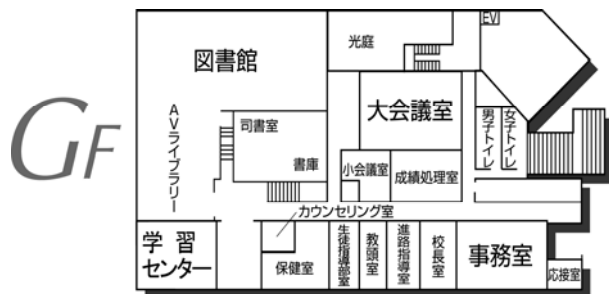
分科会 2 11/15(土) 10:30~11:50

分科会名	会場
eラーニング	学習センター (西館GF)
生徒自治活動	特別教室3 (北館3F)
カウンセリング	視聴覚教室 (東館1F)
学校評価	大教室 (北館1F)

- ① 受付 : 南館 1F 高三B教室前
- ② 弁当引換 : 南館 1F 高三C教室前
- ③ 昼食場所 : 休憩室、中庭、食堂
- ④ 休憩室 : 高三CDE(南館1F)、中3b c(西館1F)
- ⑤ 喫煙場所 : 守衛室前(正門北)、西門付近
- ⑥ お茶菓子 : 休憩室前廊下
- ⑦ クローク : 受付にて
- ⑧ トイレ :
 男性用 → 北館・南館 GF、北館 1F、講堂
 女性用 → 西館・南館 GF、北館 1F、講堂

諸連絡

- ① 図書館展示 : 授業支援などの展示(見学随時)
- ② 施設見学 : 本館 2F (両日昼休み、自由見学)
- ③ 食堂 : 10:30~13:00 (限定メニュー)
- ④ 弁当 : 事前に申し込まれていない方は、食堂をご利用下さい
- ⑤ 資料配付 : 受付配布以外の資料も講堂ロビーに配置しております。ご自由にお持ち帰り下さい



① キャリア教育 ～ 社会をリードする人材の育成をめざして ～ 会場：特別教室3（北館3F）

私学ならではのキャリア教育の可能性について探ります。OBの協力を得て、情報活用教育とあわせて展開している甲南の例と、私学の独自性を模索する中で自己探求コースを設けインターンシップや企業探究プログラムを実施している百合学院の例を紹介します。生徒一人一人の個性・潜在能力を引き出し、社会をリードする広い視野をもつ人材の育成をどう進めるかといったことを検討していきます。

発表1：大森 順子（百合学院進路指導部長・改革推進委員長）

発表2：中津井 浩子（甲南高等学校・中学校）

進行：吉沢 記録：田中 会場：宮田

② 高大連携・接続教育の現状と今後 ～ 高大双方にとってより魅力的な連携・接続をめざして ～

会場：大教室（北館1F）

近年、「高大連携教育」や「高大接続教育」が声高に謳われ、出張授業や出前講義が頻繁に行われるようになってきていますが、それらは、少子化対策のための各大学の特徴づけや高校生のための大学入学への動機づけとして行われることが少なくありません。本校の高大連携教育・活動の実践や問題点の報告とともに、附属・併設校として、もっとも有意義で魅力的な連携とは何かを、大学、高校双方の視点から考えます。

発表1：佐藤 直紀（甲南高等学校・中学校）

発表2：足立 恵英（甲南高等学校・中学校）

発表3：中山 弘隆（甲南大学知能情報学部学部長）

進行：吉田 記録：濱口 会場：西村

③ クラブ間国際交流 ～ 新たな国際交流の可能性 ～ 会場：視聴覚教室（東館1F）

甲南高校のラクビー部、ブラスアンサンブル部の海外遠征、姉妹校からのクラブ遠征受け入れについて報告し、その効果や問題点を検証したうえで、クラブ間での国際交流について考えます。次に、青年海外協力隊員としての野球指導経験を生かした、おかやま山陽高校の、スポーツ交流を報告します。その意義、心構え、生徒への影響などとともに、スポーツマネジメントのノウハウからアプローチした新しい形での国際交流を考えます。

発表1：堤 尚彦（おかやま山陽高校社会科教諭）

発表2：石川 保則（甲南高等学校・中学校）

発表3：南屋 大（甲南高等学校・中学校）

進行：澤武 記録：神戸 会場：八田

④ 併設校における魅力ある広報戦略とは ～ 少子化の中でより良質の受験生を獲得するために ～

会場：学習センター（西館GF）

新設校が乱立する中で、大学を併設する中高の真価が問われています。揺らぐことのない創立の理念の紹介に始まり、各学校で行われている学校改革の現状、いきいきとした生徒の様子をいかに上手く伝えるか、そして保護者が知りたい内容をいかに盛り込めるかが広報戦略で重要となります。学校案内冊子やDVDだけでなく、様々な広報のあり方も紹介します。

発表1：浮田 恭子（立命館 一貫教育部部長）

発表2：山内 守明（甲南高等学校・中学校）

進行：西田 記録：井村 会場：福井

⑤ 今日から始めるeラーニング ～ 中学・高校におけるeラーニングの効果的な活用のために ～

会場：学習センター（西館GF）

eラーニングは失敗事例の紹介が先行し、導入に対して疑問視される事例が多く見られます。中学・高校におけるブレンディッド型のeラーニングに焦点を当て、生徒に予習、復習、或いは、演習させるためのeラーニングについて報告します。また、新学習指導要領では「言語の能力」の育成という文言が全ての教科に記されていますが、その育成のためのeラーニング活用法についても議論を進めたいと考えます。

発表1：吉田 賢史（甲南高等学校・中学校）

発表2：石和田 聡（日本ユニシス株式会社）

発表3：文田 明良（立命館高校副校長 数学科）

進行：足立 記録：塚本 会場：濱口

⑥ 自治会活動の活性化のために ～ 学外へ向けた活動の取り組み ～ 会場：特別教室3（北館3F）

甲南中高生徒会では、小学生も含めた異年齢集団の交流活動や老人介護施設を中心とするボランティア活動をきっかけにして、自主的、積極的な活動が行われつつあります。このような学外に向けた生徒会活動の中で、生徒たちがやりがいを感じ、新しい活動へとつなげている例を報告し、生徒会活動の活性化の方法を探りたいと考えます。

発表1：藤澤 憲人（関西学院大学人間福祉学部2回生）

発表2：日坂 大起（甲南高等学校3年）

進行：柳田 記録：村上 会場：岡山

⑦ カウンセリング ～ 私立学校におけるカウンセリングの現状と展望 ～ 会場：視聴覚教室（東館1F）

公立学校では、地方行政単位で統一的なスクールカウンセリング活動がおこなわれていますが、私立学校のカウンセリング活動は、各学校の伝統と特色を生かしたものになっています。多くの私立学校で、不登校対応の個別カウンセリングから出発した活動が、多様な形態の問題解決、教員研修などへと幅を広げながら、学校全体を対象とした活動へと進化発展を遂げようとしています。この分科会では、その実際と今後の展望を、小学校と中高一貫校の実例をもとに考えます。

発表1：河合 篤史（帝塚山学院小学校教諭）

発表2：近森 聡（甲南高等学校・中学校カウンセラー）

進行：進藤 記録：覚野 会場：角

⑧ 学校評価 会場：大教室（北館1F）

公立学校では2008年度より学校評価が義務化され、統一的に取り組まれています。私立学校ではまだまだ進められていない部分もあります。公立学校の中でも先進的に取り組まれてきた大阪府の例を紹介していただき、問題点や課題を知る中で、さらに私学としてより「教育現場のやる気を引き出す」学校評価のあり方を探っていきたいと考えます。

発表1：岡 毅（立命館大学接続教育支援センター教授）

発表2：竹中 宏文（初芝高等学校学校長）

進行：角 記録：塩見 会場：松田

生徒発表

11/14(金) 16:30～17:15 講堂

本校の特徴的な取り組みとして位置づけられる「特別実験」「E-Study」「自学自修」について、本校生徒による発表を致します。

	学年	発表生徒	テーマ
中学 自学自修	中1	鈴木 悠	「様々な画家」
	中2	鈴木 皓一郎	「からくりおもちゃ」
理数コース 特別実験	高二	朝山 寛太郎 甚野 裕紀	「ウニ卵の発生実験」
普通コース E-Study	高三	濱田 凌佑	「新しいブランド戦略 C o m m k」

震災復興プレゼンテーション

11/14(金) 18:00～18:30 食堂

1995年1月17日、午前5時46分、未曾有の大震災で6400人以上の人命が失われました。この阪神淡路大震災では甲南大学でも16名の犠牲者を出し、中高では在校生2名の尊い命が失われました。建物も被災し、特に本校舎は大きな被害を受け、建て替えを余儀なくされました。本研究会が震災被害の著しかった本校でおこなわれるにあたり、被災の実態とその後の復興について、副校長の松田が当時の写真などを交えながら、プレゼンテーションの形式でご説明申し上げます。懇親会会場で、懇親会開始後、おこなわれます。(午後6時頃～)なお、震災に関する甲南学園制作の記録ビデオを、講堂ロビーで上映しておりますので、全体会の休憩時間等にご覧下さい。

図書館展示

西館GF

教育と図書館がどう連携するか

～ 図書館による授業支援 ～

甲南中高では年間790時間(2007年度)の授業が図書館で行われています。総合的な学習の時間(E-Study、情報活用)での利用やその他の教科での利用の様子・作品などを展示しています。研究集会の開催中は自由に見学していただけます。是非、お立ち寄り下さい。

施設見学

本館2F

昼休みに本館2F施設を見学していただけます。LL教室、コンピュータ教室、化学実験室、化学講義室などを自由にご覧下さい。各部屋に担当の者がおりますので、ご質問などがありましたら、お気軽にお声がけ下さい。

夜景見学

書道教室(東館4F)

六甲・摩耶山系から見下ろす阪神間の夜景は「1000万ドルの夜景」とも称され、函館、長崎と共に日本三大夜景の1つに数えられています。

懇親会終了後、お帰りの際に東館4F書道教室からご覧下さい。